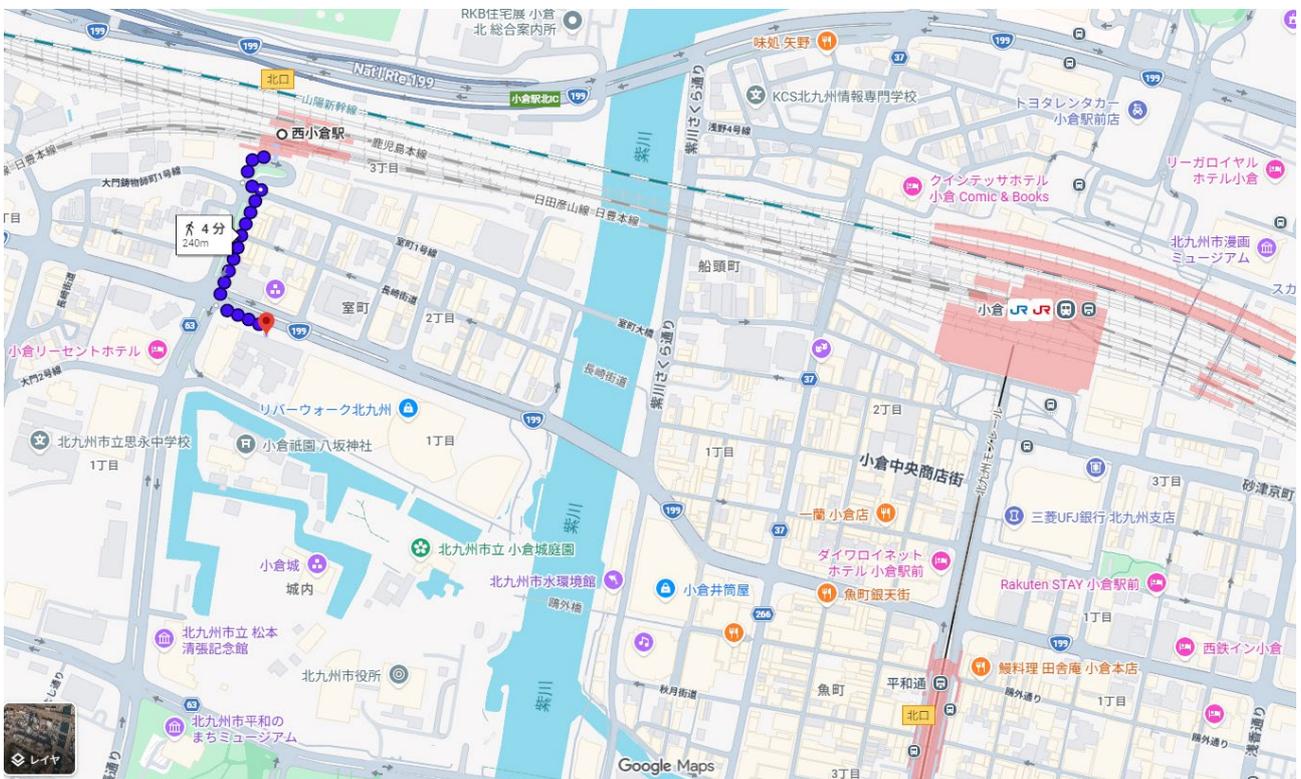


2025 年度
日本水環境学会 九州沖縄支部
研究発表会案内

2026 年 2 月 28 日（土）
西日本工業大学小倉キャンパス

主催：公益社団法人日本水環境学会九州沖縄支部

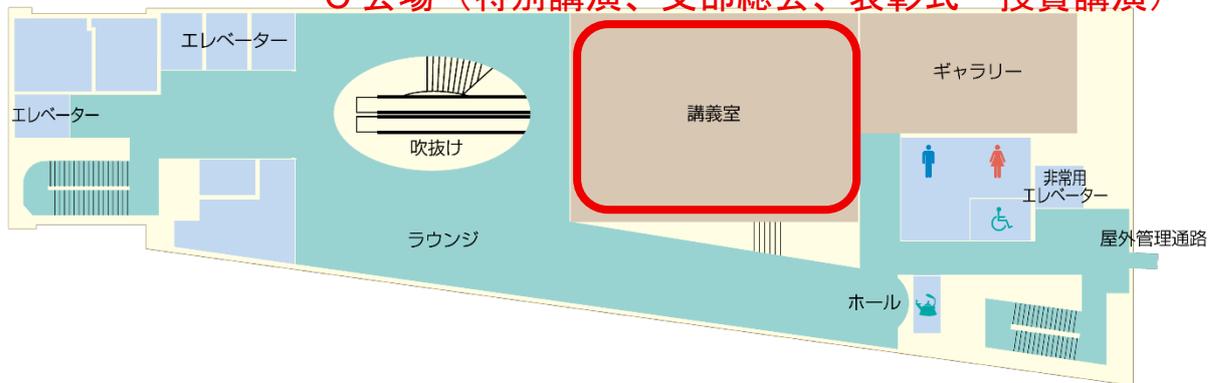
会場までのアクセス



会場案内（建物内）

3rd floor

C 会場（特別講演、支部総会、表彰式・授賞講演）



7th floor

D 会場（情報交換・交流会）



B 会場

（一般講演 B1～B2 & 高校生講演 B3）

8th floor

休憩室 支部役員会会議室



A 会場
（一般講演 A1～A3）

2025 年度日本水環境学会九州沖縄支部研究発表会および総会

主催 公益社団法人日本水環境学会九州沖縄支部
期日 2026 年 2 月 28 日（土）
場所 西日本工業大学小倉キャンパス（3 階講義室、8 階 801、802 講義室、7 階ラウンジ）
（〒803-8787 福岡県北九州市小倉北区室町 1-2-11）

<プログラム>

9:00～10:30 一般講演（A1）、一般講演（B1）
10:40～12:10 一般講演（A2）、一般講演（B2）
12:10～13:30 昼休憩
（12：15～13：20 九州沖縄支部第二回役員会）
13:30～15:00 一般講演（A3）、高校生講演（B3）
15:10～16:00 特別講演（S1）（九州大学大学院農学研究院 鬼倉徳雄 教授）
16:00～16:30 支部総会
16:30～17:20 表彰式・NPO 講演
17:30～19:30 情報交換・交流会

<参加費>

研究発表会 3,000 円（ただし、高校生およびNPO からご参加の方は無料です）
情報交換・交流会 一般 5,000 円 学生 3,000 円

<発表要領>

1. 発表資料について
使用ツール: 発表資料は、Microsoft PowerPoint で作成してください。
動画・アニメーション: 動画や複雑なアニメーションの使用は、機材トラブルの原因となる可能性があるため、可能な限り控えてください。使用する場合は、事前に動作確認を行ってください。
フォント: OS の標準フォント（例:ゴシック、明朝体など）の使用を推奨します。特殊なフォントを使用すると、別の PC で開いた際に表示が崩れる可能性があります。
2. 発表時間について
持ち時間: 1 発表につき 10 分間とします。
時間配分: 発表時間 10 分に加え、質疑応答の時間を 5 分間とします。
3. 発表人数について
基本: 1 発表につき、発表者は 1 名を原則とします。
複数名での発表: 高校生・NPO などによる発表に限り、1 発表につき複数名（2～3 名程度）での共同発表を認めます。その場合も、持ち時間（10 分間）は変更ありません。

（予鈴 1：8 分 予鈴 2：10 分 予鈴 3：14 分）—予鈴 3 の後、1 分間を目途に講演を終了します。

2025年度日本水環境学会九州沖縄支部研究発表会および総会スケジュール

西日本工業大学小倉キャンパス（3階講義室、8階801、802講義室、7階ラウンジ）
2026年2月28（土）

時間 / 会場	A会場	B会場	C会場	D会場	休憩室
	801	802	3階講義室	7階ラウンジ	803
9:00～10:30	一般講演 A1	一般講演 B1			
	A1-1～A1-6	B1-1～B1-6			
10:40～12:10	一般講演 A2	一般講演 B2			
	A2-1～A2-6	B2-1～B2-6			
12:10～13:30	昼休み(12:10～13:30), 支部役員会(12:30～13:30) 804				
13:30～15:00	一般講演 A3	高校生講演 B3			
	A3-1～A3-6	B3-1～B3-6			
15:10～16:00			特別講演 S1		
			S1-1		
16:00～16:30			支部総会		
			閉会式		
16:30～17:20			表彰式・NPO講演		
			NPO-1～NPO-2		
17:30～19:30				情報交換・交流会	

2025年度日本水環境学会九州沖縄支部研究発表会発表プログラム(1)

A会場 : 801

一般講演 A1 9:00-10:30 座長 : 寺嶋 光春(北九州市立大学)

講演番号	講演時間	登壇者	所属	演題名
A1-1	9:00~9:15	東野 誠	大分工業高等専門学校	転炉スラグ建設材料の河川事業への適用性について
A1-2	9:15~9:30	藤本 大輔	有明工業高等専門学校	大牟田市内の下水処理施設の硝化抑制と促進運転の定性解析 (その1)
A1-3	9:30~9:45	Juan Carlos Garcia Cruz	九州工業大学大学院	Predatory activity of <i>Bdellovibrio</i> and like organisms in the presence of antibiotics
A1-4	9:45~10:00	高木 葉太	熊本大学大学院	淡水系と海水系のAnammox 混合細菌群による窒素除去に及ぼす塩分濃度の影響
A1-5	10:00~10:15	鹿嶋 里夏子	宮崎大学大学院	下水処理場における薬剤耐性菌の消長と放流域への拡散
A1-6	10:15~10:30	木本 幸伸	九州工業大学大学院	抗がん剤ピカルタミド代謝産物の環境動態

一般講演 A2 10:40-12:10 座長 : 伊藤 紘晃(熊本大学)

講演番号	講演時間	登壇者	所属	演題名
A2-1	10:40~10:55	横田 恭平	和歌山工業高等専門学校	気温の違いによる高濃度炭酸を含む温泉水の二酸化炭素放出量の変化
A2-2	10:55~11:10	猿渡 湧太	西日本工業大学大学院	海底ブロックの形成条件と構造が力学的特性に及ぼす影響に関する基礎研究
A2-3	11:10~11:25	中俣 淳之介	熊本大学大学院	六フッ化硫黄をトレーサーとする実地下水の滞留時間推定手法の構築に関する基礎的研究
A2-4	11:25~11:40	立花 璃久	宮崎大学大学院	下水からのがん腫瘍マーカーの検出・定量法の開発
A2-5	11:40~11:55	小野田 和奈	九州工業大学大学院	河川水試料を対象としたマイノリティー捕食性細菌の探索と分離
A2-6	11:55~12:10	青木 直哉	九州大学大学院	多波長励起蛍光光度計を用いたダム湖貯水池における高度不飽和脂肪酸の動態の解明

一般講演 A3 13:30-15:00 座長 : 伊豫岡宏樹(九州産業大学)

講演番号	講演時間	登壇者	所属	演題名
A3-1	13:30~13:45	池上 歩希	有明高専	イミダクロプリドが海産甲殻類アミの繁殖に及ぼす影響評価
A3-2	13:45~14:00	福永 泰誠	鹿児島高専	各種産業廃水処理に用いた嫌気性リアクター内の微生物群集構造解析
A3-3	14:00~14:15	古賀 彩加	有明高専	日本沿岸域に生息するニホンイサザアミを用いた生態毒性試験法の確立
A3-4	14:15~14:30	原田 麗矢	鹿児島高専専攻科	フェノール含有廃水のUASBと多点分散供給多段型UASBの連続処理実験
A3-5	14:30~14:45	河野 優生	有明高専専攻科	日本沿岸域に生息する海産甲殻類ニホンイサザアミ <i>Neomysis japonica</i> を用いた慢性影響評価法の検討
A3-6	14:45~15:00	荊原 久美子	鹿児島高専専攻科	甘藷でん粉含有廃水の低温・中温条件下における嫌気性連続処理実験

2025年度日本水環境学会九州沖縄支部研究発表会発表プログラム(2)

B会場：802

一般講演：B1 9:00-10:30 座長：藤林恵(九州大学)

講演番号	講演時間	登壇者	所属	演題名
B1-1	9:00~9:15	永井 麻実	大分工業高等専門学校	インド・ガンジス川流域にある沐浴場周辺の衛生学的評価の一考察
B1-2	9:15~9:30	大和田 紘生	宮崎大学	河川の細菌汚染源となり得る河畔植物から検出される自然薬剤耐性菌の存在実態
B1-3	9:30~9:45	上崎 海麗	熊本大学	宮崎県長江川において異なる規模の降雨によってもたらされるヒ素濃度の変動特性の比較
B1-4	9:45~10:00	林田 真幸	宮崎大学	下水処理場における大腸菌フェージの消長と薬剤耐性遺伝子保有に関する実態解明
B1-5	10:00~10:15	福山 周平	熊本大学	淡水・海水混合細菌群による一槽型PN/A反応槽の再立ち上げと塩分濃度の影響
B1-6	10:15~10:30	奥野 小雪	宮崎大学	海岸漂着物の植物デブリとプラスチックから検出される薬剤耐性病原細菌の菌叢比較

一般講演：B2 10:40-12:10 座長：内田雅也(有明工業高等専門学校)

講演番号	講演時間	登壇者	所属	演題名
B2-1	10:40~10:55	横山 優一郎	北九州市立大学	海水淡水化のための膜蒸留法の基礎的検討
B2-2	10:55~11:10	平嶋 莉奈	宮崎大学	アルカリ性高濁水の凝集沈殿処理におけるMg ²⁺ の凝集効果の有効性
B2-3	11:10~11:25	佐藤 智也	九州産業大学	UAV航空写真を用いた機械学習による干潟底質判別モデルの高精度化
B2-4	11:25~11:40	志水 洸介	熊本大学	熊本県内の湧水におけるペルおよびポリフルオロアルキル化合物濃度の把握
B2-5	11:40~11:55	吉田 陽花	宮崎大学	活性炭吸着・バラスト凝集沈殿による水道原水からのPFASの除去技術の開発
B2-6	11:55~12:10	吉村 颯真	熊本大学	白川河口干潟堆積物中の栄養環境とベントスの関連性

高校生講演：B3 13:30-15:00 座長：永井麻実(大分工業高等専門学校)

講演番号	講演時間	登壇者	所属	演題名
B3-1	13:30~13:45	沖田匠太朗、中村志優、 太田善満、磯崎和樹、 岡崎颯人、山崎珀	行橋高等学校	アクアポニックスによる行高の新たな農業への挑戦～ウナギでレタスを育てる新たな取組に関する研究～
B3-2	13:45~14:00	西山愛生、永末芽生、 神谷柚月	自由ヶ丘高等学校	大腸菌含有模擬排水に対する紫外線・太陽光による殺菌効果の検証
B3-3	14:00~14:15	永沼巧得、江藤開、 松永洋之介	中津北高等学校	中津市の水災害は全て俺たちが守る！
B3-4	14:15~14:30	日高獅文、武藤心優、 笹井颯介	春日高等学校	牛頸川の現状と課題
B3-5	14:30~14:45	中島伶、村吉奏音	自由ヶ丘高等学校	食材を用いた生分解性プラスチック材料の強度向上と生分解性評価
B3-6	14:45~15:00	高橋萌来、橋口百々花、 濱田桐生	中津北高等学校	気候変動と山国川の水害対策～公共交通と連携した防災アートの提案～

2025年度日本水環境学会九州沖縄支部研究発表会発表プログラム(3)

C会場：3階講義室

特別講演：S1 15:10-16:00 座長：高見徹(西日本工業大学)

講演番号	講演時間	登壇者	所属	演題名
S1-1	15:10~16:00	鬼倉 徳雄	九州大学大学院農学研究院	九州における希少淡水魚類の保全の最前線

C会場：3階講義室

NPO講演：16:45-17:15 座長：高見徹(西日本工業大学)、伊豫岡宏樹(九州産業大学)

講演番号	講演時間	登壇者	所属	演題名
NPO-1	16:45~17:00	原賀 いずみ	豊の国海幸山幸ネット	英彦山神宮禊場姥が懐の景観保全の20年とこれから
NPO-2	17:00~17:15	松本 悟	ウェットランドフォーラム	都市の中の干潟のワイズユース